

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
指導時ヒヤリング調査件数	目標	40件	40件	40件	40件	40件
	実績	40件	40件			
調査結果集計、分析、加工回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回			
会報、ホームページによる情報の提供回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回
	実績	2回	2回			
荒川地区小規模事業者への地域経済動向調査件数（伴走型補助金活用）	目標	163件	-	-	-	-
	実績	155件	-	-	-	-

※年度末に会員からのヒヤリング調査により、地域内の経済活動動向調査を実施。経営状況分析時の資料として活用し、小規模事業者に対する支援に役立てる。

2. 経営状況の分析に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
対象企業経営分析事業者数	目標	5件	7件	10件	15件	15件
	実績	8件	10件			
記帳継続先経営分析事業者数	目標	5件	5件	5件	6件	6件
	実績	5件	6件			
経営分析セミナー開催	目標	1回	1回	1回	2回	2回
	実績	1回	1回			
経営分析セミナー受講者数	目標	10人	15人	15人	30人	30人
	実績	11人	10人			

※経営分析の必要性を説明し、経営分析を実施した。

※ネット de 記帳受託事業者に対しては、数値分析をおこなうとともに、数値にはあらわれにくい経営実態調査をおこない、問題点や課題を抽出した。

※経営状況分析・事業計画策定セミナー開催状況（事業計画策定セミナーと合わせて開催）

テーマ『経営分析・事業計画策定セミナー』

講師：中小企業診断士 上村 修氏

受講者：10名（ほか、小規模事業者以外3名）

※業界知識や市場動向等を把握することが重要であるため、伴走型補助金を活用し「業種別審査事典」を購入。38事業者へ情報提供をおこない、事業計画策定の資料として活用した。

3. 事業計画策定支援に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
事業計画策定セミナー開催	目標	1回	1回	1回	2回	2回
	実績	1回	1回			
事業計画策定事業者	目標	5件	7件	8件	12件	12件
	実績	8件	10件			
経営力向上計画策定事業者	目標	5件	5件	7件	9件	10件
	実績	4件	3件			
創業計画策定支援者数（第2創業含む）	目標	2件	2件	2件	2件	2件
	実績	1件	3件			

※事業計画策定の活用

- ・小規模事業者持続化補助金申請 H29年度補正追加公募 3件（採択）
- ・村上市産業支援プログラム申請 H30年度 2件（採択）
- ・事業承継補助金申請 1件（採択）
- ・ものづくり補助金申請 1件（採択）
- ・マル経推薦 4件（実行）

また、伴走型補助金を活用し、事業承継に取組むとしながらも承継計画の策定に至っていなかった事業者に対し、中小企業診断士及び税理士を派遣し、多方面から解決すべき課題について指導をおこない、具体的な事業承継計画の立案を支援した。

※経営力向上計画策定支援 3件（その他小規模事業者以外3件支援。合計6件）

生産性向上を目指す取り組みの事業計画を策定し、国から認定を受けることで、固定資産税の減免などが認められる。他、各補助金の加点ポイントになっており、今後も経営力向上計画に対する周知を強化し、策定について支援を継続する。

※創業支援 3件（リラクゼーションサロン1件、飲食店2件）

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
事業計画策定後のフォローアップ回数 （経営力向上計画策定事業者数含む）	目標	44回	52回	72回	88回	88回
	実績	45回	69回			
会報、ホームページによる支援情報の 周知回数	目標	6回	12回	12回	12回	12回
	実績	7回	12回			
創業者事業計画策定後フォローアップ 回数	目標	8回	8回	8回	8回	8回
	実績	5回	17回			

※ 過去持続化補助金並びにものづくり補助金の事業実施のフォローアップも実施

※ 毎月会報及び同封資料にて情報提供を実施

※ フォローアップに注力し、必要に応じて広告宣伝に関する専門家派遣事業などを実施した結果、1件については1ヵ月の売上が前年比180%の売上となり、事業計画策定及びフォローアップの成果が得られたと考える。

5. 需要動向調査に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
会報等による提供回数	目標	2回	4回	4回	4回	4回
	実績	1回	2回			
事業計画策定事業者に対する商品、サービス需要動向調査件数	目標	18件	20件	25件	29件	29件
	実績	14件	20件			
産業祭消費者アンケート利用出店者数	目標	3件	3件	5件	5件	5件
	実績	2件	1件			

※ 事業計画策定事業者に対しては、商品やサービスに対する市場動向や需要動向資料を提示

※ 地域消費者が多く来場する商工産業祭を消費者からの意見を直接聞く機会として、調査を実施した
[概況]

実施日 平成30年10月14日(日) 荒川商工会産業祭開催時

調査事業所 1事業所(他小規模事業者以外2事業所、合計3事業所)

調査方法 アンケート用紙に基づき、経営指導員がヒヤリング調査

調査人数 82名

調査結果について、経営指導員が業界市場動向等と合わせ報告書を事業者へ提出。事業計画策定へとつなげる。

報告書一例

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
産業祭、きらきらフェスティバル出店事業者数	目標	15店	20店	20店	22店	25店
	実績	11店	10店			
展示会、商談会参加事業者数	目標	5件	5件	5件	8件	8件
	実績	2件	4件			
展示会、商談会参加事業者年間売上増加率	目標	5%	5%	5%	5%	5%
	実績	5%	5%			
SHIFT登録件数	目標	5件	5件	5件	7件	7件
	実績	5件	4件			

※ 商工産業祭出店事業者店10店

※ 展示会、商談会出展支援

伴走型補助金を活用し、小規模事業者の新たな販路開拓のために出展支援をおこなった。

経営指導員が同行し、バイヤーや来場者から事業所商品に対する意見を収集。結果について報告書にまとめ事業者へ提出し、今後の商品開発や販路開拓へ活用する。概況は以下のとおり

○ 「うまさぎっしり食の大商談会」出展支援（首都圏への販路開拓を目指す事業者支援）

- ・開催日・会場 平成30年9月7日 東京都：池袋サンシャインシティ
- ・参加事業者 3事業者（みそ醤油製造業、米販売業、山菜加工品等販売業）
- ・来場者数 1,360人
- ・調査実施事業者数 合計 54業者
- ・成果 名刺交換枚数 258枚。商談件数 13件。
商談成立数 3件。 契約金額 10,700千円



○ニッポン全国物産展（おやつランキング）における支援

- ・開催日・会場 平成30年11月16日～18日 東京都：池袋サンシャインシティ
- ・支援事業所数 1事業所(菓子製造業)
- ・来場者数 153,912人(主催者発表)
- ・調査人数 合計 50名
- ・物産展参加成果 売上 3日間合計 512,000円
おやつランキング47企業中 19位



Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取組

支援内容		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
あらコンカップル成立数	目標	3組	4組	4組	4組	4組
	実績	0組	0組（見込み 3組）			
産業祭企業紹介参加企業数	目標	10件	10件	15件	15件	15件
	実績	8件	10件			
プレミアム商品券参加店数	目標	110件	110件	115件	120件	120件
	実績	102件	103件			

※ あらコン参加者 男性13名 女性13名 計26名

あらコンには告白タイムのようなものがなく、「思いの手紙」でそれぞれ伝えておりその中では成立はなかったが、フリータイム等で電話番号を交換する姿も多く見られた。

※ プレミアム商品券は換金手数料の値上がりがあったが参加事業者の大幅な減少にはつながらなかった

※ 商工産業祭は、近年参加企業が固定化されつつあるため、会員への周知を強化し、より多くの小規模事業者が販路開拓につなげることができる商工産業祭となるよう推進していく。